

北海之光

9月号 北海道教区報

祝福されよ 主に信頼する人は

エレミヤ書 17章 7節

発行所 北海の光社

001-0015 札幌市北区北15条西5丁目1-12

日本聖公会北海道教区事務所

電話 011-717-8181

FAX 011-736-8377

E-mail:hikari@nshk-hokkaido.jp

http://www.nshk-hokkaido.jp

発行人 植松 誠

み国が来る日まで

福音を宣べ伝え続ける

札幌キリスト教会牧師
有珠聖公会管理牧師・室蘭聖マタイ教会協働
司祭 ペテロ 大町 信也

最近「持続可能」を現わす「サステイナブル」という言葉を目にする事や、SDGsという言葉を聴く機会も多くなりました。SDGsは、「持続可能な開発目標」と訳される英語の略で、二〇一五年の国連総会で世界の国々が合意をした諸目標です。それは、二〇三〇年までに貧困や不平等・格差・気候変動などの様々な問題を解決するために掲げた一七の目標からなっています。この目標は、頭文字をPとする五つのカテゴリーに分けられます。最初のP「ピープル(人間)」は、すべての人が平等で健康な環境のもと生きて行く事。二番目のP「プロスパリティー(豊かさ)」は、すべての人が経済・社会・技術の恩恵を等しく受け豊かさを分かち合える事。三つ目の

最近「持続可能」を現わす「サステイナブル」という言葉を目にする事や、SDGsという言葉を聴く機会も多くなりました。SDGsは、「持続可能な開発目標」と訳される英語の略で、二〇一五年の国連総会で世界の国々が合意をした諸目標です。それは、二〇三〇年までに貧困や不平等・格差・気候変動などの様々な問題を解決するために掲げた一七の目標からなっています。この目標は、頭文字をPとする五つのカテゴリーに分けられます。最初のP「ピープル(人間)」は、すべての人が平等で健康な環境のもと生きて行く事。二番目のP「プロスパリティー(豊かさ)」は、すべての人が経済・社会・技術の恩恵を等しく受け豊かさを分かち合える事。三つ目の

てきた人々は、人里離れた場所です。空腹のまま日暮れを迎えます。イエス様は飼う者のない羊のような群衆の有様を見て、深く憐れまれます。そして弟子たちに食べ物を与えるように指示されます。ここには、人々の貧困と欠乏から目を背けず直視して立ち向かう事が促されています。一方、差し出されたのは、五つのパンと二匹の魚に過ぎませんでしたが、イエス様は、数少ないものを尊いものとして祝福されます。そして組に分かれて草の上に座った群衆に、弟子たちがパンと魚を配分します。ここには、限られたリソース(資源)を皆が平等に分かち合うために一致して働く事の大切さが示されています。ヨハネ福音書では、このパンと魚を差し出したのが少年であったと記されています。この事は、子どもの存在が共同体にとって重要である事に目を向けさせます。そして、すべての人が食べ飽きて満腹します。女性も子どもも誰一人除外される事はなく、すべて

の人が公平に恵みを分かち合うのです。そして残ったパン屑で満たされた二一の籠は、この出来事全体がその場限りのものではなく、二人の弟子たち、即ち後に続く者たちによって引き受けられ継続されるものである事を現わしていると言えるでしょう。五千人の給食に示されているこれらの事は、二千年前のこの奇跡が、パンの増加という目に見える事象を超えて「神の国の到来」についての今でも色あせる事のない「しるし」となっています。そして、SDGsの諸目標と共通するものが数多くそこに含まれている事にも気づかされます。私たちキリスト者は、主イエス様を通して与えられた福音が持続的な力を秘めている事に信頼し、終わりの日まで福音を今の世界に宣べ伝え続けて参りましょう。



—心の窓をひらく—

福音と私(二五二)

—今、なぜ、私はキリスト者として生きるのか—

札幌キリスト教会信徒

セシリア 荒尾 さおり



私の好きな聖句

「わたしの目には、あなたは高価で尊い」

イザヤ四三章四節

私の故郷は時間距離にして東京から一番遠い日本と言われている高知県土佐清水市です。

父は沿岸漁業の漁師で、釣りにたのめ味しい魚と、近所の方の育てた新鮮な野菜と、料理の上手な母に恵まれて育ちました。

周りの皆が習っているから



二四歳の夏に海外から日本の伝道の為に来てきたユース・ウィズ・ア・ミッションの青年たちが東京から一番遠い日本の田舎まで伝道のためにやって来て、はつらつと働く彼らの姿を見て、私も神様のために働く人になりたいと思いい、ようやく受洗することになりました。

四国とは言え、一〇月の始めの川に全身浸される洗礼の水が冷たかったのは忘れられません。

神様の御計画は不思議で、私は小さい頃からピアノの先生になりたくて弾き続けたピアノでしたが、教会で演奏する人になる為に神様が与えてくださった賜物だったのだと思えるようになり、演奏奉仕をさせていただくようになりました。

二六歳の夏には、ユース・ウィズ・ア・ミッションの方々と一緒にタイのバンコクとチェンマイに伝道に行かせていただき、順調な信仰生活を送っておりましたが、二七歳の夏に転機が訪れました。

失望に暮れている時に連れて行っていたのだ、愛知県にある断食祈禱院『泉の森』の入口の看板に「私の目にはあなたは高価で尊い」と書かれてありましたが、私は私が神様の目に高価で尊く見えるとはとても思えないでいました。

祈禱院から帰り、妹宅に泊まっていた時のこと、義弟のお母様が姪のために定期購読してくれていた福音館書店の絵本が届き、ふと開いて読みました。パンチネロが主人公の『たいせつなきみ』という絵本です。読んだ後、クリスマスチャンらしい本だなど思いましたが、新刊だったその絵本と一緒に添えられていたパンフレットを読むと、「私の目にはあなたは高価で尊い」と言う事を伝えている絵本だと書かれてあり、またこの御言葉かと思いました。同じ日に、妹宅の郵便受けに投げ込まれていた母教会からのトラクトのトップページにもなぜか「私の目にはあなたは高価で尊い」と書かれてありまし

た。

きつと私が頑固で、なかなか自分が神様の目には高価で尊い存在である事を信じる事ができずにいたので、何度も偶然目にするようにして教えてくれたのだということにようやく気づかれました。

その後も私の人生は波乱万丈ですが、この出来事があったから私は今も神様の福音から離れることなくいられると思っています。

そして今、受洗の時に神様のために働きたいと思った事を実現させていただき、小さな働きですが、演奏の賜物を活かしつつ、教会で神様のために働かせていただき感謝でいっぱいです。



常置委員会報告
第一〇回 八月一六日

《協議事項》

- 一、主教選挙に関する件
- ・主教選挙のための臨時総会

を一月三日に開催する方向で準備を進めることとした。
二、稚内聖公会、厚岸聖オーガスチン教会に関する件
・行程通り進んでいる事を確認した。

- 三、定期教区会に関する件
- ・一月二二日～二三日の日程で開催することとした。
- ・常置委員会よりの提案議案について確認した。
- ・書記に(長)上平更司祭、

三浦千晴聖職候補生を選任した。
・聖餐式説教を阿部恵子司祭にお願いする事とした。
四、コロナ感染症対策に関する件
・デルタ株の拡大により感染リスクは以前より深まっている事を踏まえた上で、九月も八月同様の対策を継続する事とした。

十 教区逝去教役者
記念聖餐式

一〇月一三日(水)
午前一〇時三〇分
於 主教座聖堂

次の方々を覚えて祈ります。

- 司祭 森安延衛 一九四五年一〇月九日
- 主教 八代斌助 一九七〇年一〇月一〇日
- 伝道師 笠間伊太郎 一九〇一年一〇月一五日
- 司祭 芥川寿哉 一九七五年一〇月二〇日
- 伝道師 石川光子 一九六八年一〇月二二日
- 司祭 江口博 二〇〇三年一〇月二二日



主教室より

七月に教役者会が開かれ、現役の教役者全員と退職司祭六人が集まりました。冒頭に「主教アワー」があり、その中で私は上平更司祭の按手式前のリトリートで話したことを再度取り上げました。

私たちが聖職は執事按手式、司祭按手式、そして私の場合には主教按手式の中で、試問をされますが、その一つに次のようなものがあります。「あなたは、神の家族を築き上げるために、すべての人を分け隔てなく愛しますか(一部略)」。それに対して志願者は「神の愛に基づいて努めます」と心えます。聖職者は、すべての人を分け隔てなく愛

することを求められ
ているのです。

「愛すること」、これは主の至上命令で、聖職になる人だけにではなく、すべての人に求められていることです。しかし、聖職に按手される人へのこの試問は、「愛すること」が聖職者として生きることの条件であるかのように厳しく響きます。

私たち聖職者はたくさんの人々と関わります。しかし、その関わり方は一人ひとり皆違います。そして時には問題も生じます。言葉の行き違いがあったり、思いが伝わらなかつたり、誤解も起こります。厳しい声、冷たい批判……。自分が信頼されていないということも感じます。その信徒との間に距離ができてしま

います。「すべての人を分け隔てなく愛する」というのは限りなく困難だと感じます。もともと「愛しなさい」と言われて愛せるものでもありません。聖職者でも好きになれない人はいます。仕方ありません。聖職者も人間だからです。でも、司祭按手前のリトリートでも、教役者会でも、私は、「好きになれないのは仕方がないけれど、決してその人を嫌いにならないで!」とお願いました。「人を嫌いになってしまったら、イエス様の十字架の贖い(あがな)を生きる聖職者としての自分を否定することになってしまふから」と。

主教 ナタナエル 植松 誠

2021 教区修養会

八角堂の集い
—アドヴェントの祈り—

- ・2021年12月4日(土)
午後1:30~3:00
- ・札幌キリスト教会
- ・黙想指導:植松功さん
- ・メッセージ:植松誠主教

※オンラインでも配信

主催:北海道教区
宣教活動推進部

「イエス様大好き！」な主教様

札幌聖ミカエル教会信徒 常置委員
グレゴリー 大友 宣せん

三度目にイエスは言われた。「ヨハネの子シモン、私を愛しているか。」ペトロは、イエスが三度目も、「私を愛しているか」と言われたので、悲しくなった。そして言った。

「主よ、あなたは何もかもご存じです。私があなただを愛していることを、あなたはよく知っておられます。」イエスは言われた。「私の羊を飼いなさい。」

(ヨハネ福音書二章一六節)

主イエスはペテロに三度、イエス様を愛している、イエス様を大好きだと思っていることを確認しました。その後主イエスはペテロを弟子たちのリーダーに選びました。弁が立つとか、仕事ができるとか、意見をまとめる力があるとか、決断力があるとかよりも、「イエス様大好き！」ということがいちばん大事な基準だと思われるような、非常に印象的な場面です。大工の家の主イエスが漁師ペテロを

選んだこの聖書の箇所は主教按手式の福音書に選ばれています。

二〇二二年一月三日、北海道教区主教選挙のため教区会が開催されることになりました。二〇二二年三月の植松主教様退任にあたり、主教選挙を行うか、伝道教区へ移行するかという議論を重ねて来ました。この経過については「北海の光」二〇二一年八月号

「主教室より」に詳しく書かれています。複数回の教役者会での議論も踏まえて、常置委員会では主教選挙を実施するという決断に至りました。今後行われる教区主教選挙の手順は、日本聖公会法憲法規というルールに従っています。少々複雑ですので、以下の図に示します。このような手続きを踏んで主教被選者が決まり、主教按手式が行われます。

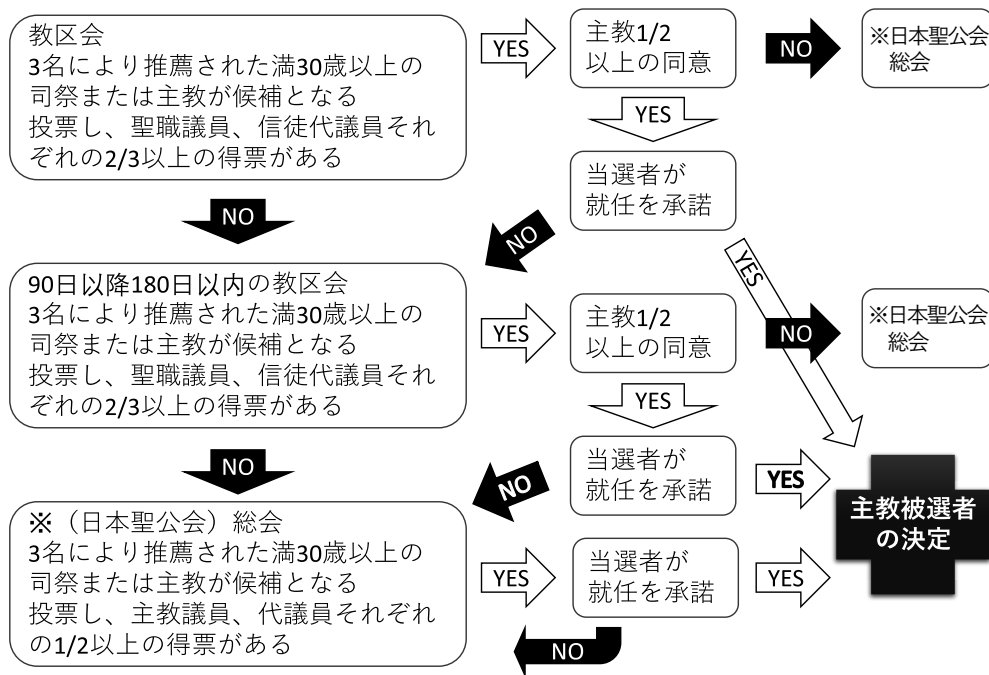
実際には聖職議員と信徒代議員に投票権があり、無記名

の投票を繰り返して当選者が決まっていくなわけですが、祈祷書の諸祈祷の中に「教区主教選挙のため」という祈りがあります。

すべての良い賜物の与え主である全能の神よ、主の公会の主教を選挙する(―)教区の聖職および信徒代議員の心を聖霊によって清め導いてください。どうかこれによってみ心になう人が選ばれ、み名の栄光を現し、公会の徳を建てることのできるようにしてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

私たちの聖公会は主教様がいるということが大きな特徴です。その選挙は聖霊のはたらきによることを一月三日に行われる教区会まで祈り求めたいと思います。そして、ペテロのように「イエス様大好き！」な主教様を選ぶことができますように、信徒の一人として祈り求めたいと思います。北海道教区の皆さんの祈りのうちにこの主教選挙がなされますように。

主教選挙の流れ (日本聖公会法憲法規より作成)



感謝 北海の光献金 (敬称略)

二年ぶりの「道北分区四教会合同礼拝」

司祭 クリストファー 永谷 亮



た。

現在、稚内聖公会では教区の伝道所となるための諸手続が進められており、九月には臨時堅信受領者総会が開かれて、まずは旭川聖マルコ教会との合併議案が協議されます。議案が可決されると常置委員会、教区会に諮られることとなりますが、伝道所になると教会の名前はおそらく「稚内伝道所」または「稚内聖公会伝導所」となることと思われまふ。その意味では今回の四教会合同礼拝は「稚内聖公会」で行われる最後の合同礼拝ということにもなると思うと感慨もひとしおでした。

当日は植松主教様、植松三千代さんを始め一五名が集い、聖餐式をお捧げすることができました。また、昨年四月からお仕事のために奈良から来られ、稚内の主日礼拝に出席してくださっていた谷脇

飯田 浩子(東京)

博史さん(奈良基督教会)も出席されましたが、この九月でお仕事を終えられて奈良に戻られるとのこと。「知らない土地であっても心を寄せられる教会があり『居場所』があるということはとてもありがたく心強かった」とお話ししてくださいました。日本最北端の地にある教会としてのミッションについて心が燃える思いがいたしました。

礼拝の説教で植松主教様は、主教就任後初めての札幌以外の教会への主教巡回が稚内聖公会であったことを当時のご自身の日記から振り返ってお話ししてくださいました。過去の四教会合同礼拝の様子や思いを分かち合ってくださいたりしました。懐かしい方々のお名前やエピソード、二〇一九年五月に稚内での六三年の活動を終えられたカトリック教会の「イエスの小さな姉妹会」とシスターとの交わりのお話などをお聞きしながら、「これからも合同礼拝が続けられてほしい」との言葉に、一同喜びと励ましを

いただきました。

また、礼拝は旭川聖マルコ教会の礼拝堂に設置された大型スクリーンにZoomで中継され、稚内に集うことの出来なかった方々を中心に教会からオンラインで参加してくださいました。

共に集まれることの喜び、道北分区の交わり、これからのわたしたちの歩みの足元を照らす光を感じた合同礼拝でした。



公 示

教主降生2021年9月13日
日本聖公会北海道教区
教区会議長 主教 ナタナエル 植松 誠

日本聖公会北海道教区第80(臨時)教区会を下記のように招集いたします。

記

日時 2021年11月3日(水・祝)午前9時から午後3時まで
場所 日本聖公会北海道教区主教座聖堂(札幌キリスト教会)
札幌市北区北8条西6丁目2-18
議題 次期教区主教選挙

なお、本教区会書記及び教区会会計を下記のように指名いたします

教区会書記 司祭 サムエル 吉野暁生
司祭 ノア 上平 更
教区会会計 財政部長 オーガスチン 橋本 知樹



▽旭川聖マルコ教会

一日に植松主教の巡回を迎え、二階礼拝堂と一階集会室をライブで結び、密になるのを防ぎ、多くの信徒が礼拝をささげることが出来ました。

八日は教会共同墓地にて墓前礼拝を行った後、永谷管理牧師を迎え「稚内聖公会との合併」について話し合い、提案された通り可決され、九月一二日に臨時堅信受領者総会を開催することになりました。

二二日礼拝後、広谷司祭より自身の病状について語られ、信徒一同ビックリ、司祭の病状の回復を祈りつつ、今後は、皆でサポートしながら主日礼拝、牧会を行っていただきたいと願っています。

す。

保育園ではコロナ禍、例年と違った形で「こけりゆうキャンブ」が開催されました。

▽岩見沢聖十字教会

コロナという見えない敵との戦いが続いた八月。市中感染が広がりました。いよいよ東京オリンピックも佳境。男女マラソンは札幌周回コース。主教座聖堂や北大南門、赤れんが庁舎など見覚えある美しい風景が次々と映し出される。

一五日、池田亨司祭司式による逝去者記念礼拝。先に天に凱旋された旧美唄と旧岩見沢の愛する兄弟姉妹を偲ぶ。

下旬、新学期。幼稚園に子ども達の歓声が戻る。この夏、園庭に一級建築士と職員で新しい遊具を製作。ラビリンスは大人気となりました。

▽釧路聖パウロ教会

▽厚岸聖オーガスチン教会

植松主教はひと言ひと言噛みしめるよう語り始めました。それもその筈。二二日は植松主教の釧路における主教巡回でした。

前日にはご自身の強い要望

で厚岸オーガスチン教会での聖餐式も執り行われていました。そのため「ひと目でも」「ひと言でも」と、リハビリ

中の津田正子姉、病を抱えた遠藤由美子姉など、三〇人以上の信徒が参列。万全の感染対策の下、主教は四半世紀前の「ランベス会議」での苦勞譚を明かしてくれました。八月一五日の終戦記念日を踏まえた感動的な講話でした。

聖餐式後、敷地内にある水科五郎伝道師碑の前で小さな祈りを。そして海の見える紫雲台墓地に移動して墓地礼拝。さらにはパウロ教会の共同墓地がある北斗霊園で、テレサ堺ゆみ姉の納骨式と墓参りの礼拝を。

植松主教さま、強行日程の中、貴重なお話をありがとうございました。今後も益々ご

活躍頂きますよう、またお会いできるようにお祈りしています。主に感謝。

▽小樽聖公会

八月の中旬まで小樽でも雨がまったく降らず、信じられ

ないような暑さが毎日続いて、教会での話題も自然と暑

さと互いの健康を心配しあうことが多くなりました。上旬には教会墓地の環境整備も業者に依頼し、この時期墓参に訪れる方をお迎えする準備も終了。一五日(日)は逝去者記念礼拝。教会に連なるすべての逝去者を覚えて祈りをお捧げしました。

怪我と療養のために奏楽をお休みされていた方が、二九日(日)より奏楽を再開してくださり、久しぶりに教会にリードオルガンの音が響きま

▽新冠聖フランシス教会

毎年同じ言葉を使います。この八月は、先に逝かれた方々へ想いを馳せる時です。八日(聖霊降臨後第一主日)、本年度の逝去者記念聖餐式、礼拝後には地下

の納骨室での墓前礼拝をお献げしました。例年の墓地礼拝は一五日(お盆の中日)ですが、今年は一主日です。泊津

墓地にて山田家の、午後から

は判官館墓地の各信徒家の墓

所にてお献げしました。因みに、泊津墓地には当教会の礎である「高江講義所」の鈴木雅彦伝道師家の墓所があります。

▽帯広聖公会

八月の教会委員会はお休み。六日、九日と広島、長崎への原爆投下時刻に合わせて点鐘礼拝を行った。それぞれ、九人、一八人の参加のもと、共に平和を祈るひと時を持つた。地域の方も四人ほど参列し、思いを分かち合うひと時となった。

今後の聖書の学びについて相談し、第一主日の礼拝説教の原稿を用い、第三主日礼拝の後で分かち合いの時を持つという案が纏まった。礼拝に参加出来ない方々の事も考えつつ一〇月からの実施を願う。三回目の緊急事態宣言発出の中コロナ禍の終息を祈る日々。

▽稚内聖公会

毎年八月最終主日に行われてきた「道北四教会合同礼拝」は、昨年は中止となりま

したが、今年は二九日に、二年ぶりに稚内聖公会で開催することができました。緊急事態宣言発令中のため対策を徹底しつつ一五名が参加。植松主教様は主教就任後初めての札幌以外の巡回が稚内であったことや、これまでの合同礼拝のことを振り返ってお説教をしてくださいました。礼拝は旭川聖マルコ教会にも中継され、オンラインで礼拝とともに。礼拝後には記念撮影と、聖歌「北の果てなる」を歌った後、帰路につきました。

▽札幌キリスト教会

八月八日、教会前がオリンピックマラソンコースとなり、当日は午後三時から礼拝時間を変更。六日の広島原爆記念日、九日の長崎原爆記念日、一五日の終戦記念日に平和を願い、点鐘と黙想の祈りを捧げる。一五日、植松主教様の巡回を得て礼拝を捧げる。主教様の平和に関わるメッセージを感じ深く聴く。来年の教会創立一三〇周年に向け、記念誌の編集委員会がスタート。コロナの蔓延を受

け、二九日より公開の礼拝を休止し、オンライン配信をスタート。婦人会お仕事会、よしみちマルシェ、アフタヌーンコンサートも休止。留学生支援の金曜ランチは、継続中。

▽札幌聖ミカエル教会

八月一四日、ヨナタン齋数貴さんと宮崎彩乃さんの聖婚式が行われる。齋数さんのお父様はミカエル寮出身で、結婚式も当教会。二代でミカエル教会で祝福をいただくご家庭を嬉しく思います。

▽苫小牧聖ルカ教会

八月一日礼拝後、墓地礼拝が行なわれました。晴天でも暑い日でした。今年は苦小牧では珍しく三〇度を超える日が何日もあり大変でした。

▽函館聖ヨハネ教会

道南も酷暑であった。マスクをしながらお話しなければならぬ日常に疲れ気味。その中で、嬉しいお知らせ。藤井三四郎家には四日、廉治郎君誕生(司祭ご夫婦には一二番目の孫)、益々賑やかになる日曜学校。

▽網走聖ペテロ教会

八月網走も連日猛暑でしたが、八日の全逝去者記念礼拝日は気温が収まり、いつもより出席者数の有る中で宣教一三〇周年記念特祷を唱えました。午後の墓地礼拝も、心地よい外気の中で終えました。関係者不明墓石への札幌の行政書士からの問い合わせに、司祭が聖公会敷地外の墓石も発見し、併せて情報提供されました。ファミリーホームでは、紋別の養護学校で寮生活を送りながら学習する児童の週末送迎が始まりました。主の見守りをお祈りいた

昔は夏休みには幼稚園も静まりかえっていましたが、いまは預かり保育があり、子どもたちの元気な声が園庭に響きました。一八日には二学期が始まり、新園舎の工事も着々と進んでいます。二二日、円山墓地にて埋葬式。今年は四名の方々が埋葬されました。七月三〇日に逝去されたヨセフ晴山重敏さんの葬儀が八月一二日に行われる。魂のとしえの平安をお祈りいたします。

▽新札幌聖ニコラス教会

北海道とは思えない猛暑が

ようやく落ち着き、八月二九日、トマス菊池翔太さんの洗礼式が行われる。前日には管区の全国青年大会実施のための協議に青年会OB・OGが当教会からオンラインで全国の仲間たちと語りあう。雨宮寿子さんが久しぶりに教会に來られる。九月五日、一二日の礼拝は感染症対策のため教役者・奉仕者のみでの礼拝とする。

八月一日礼拝後、墓地礼拝が行なわれました。晴天でも暑い日でした。今年は苦小牧では珍しく三〇度を超える日が何日もあり大変でした。

八月一日礼拝後、墓地礼拝が行なわれました。晴天でも暑い日でした。今年は苦小牧では珍しく三〇度を超える日が何日もあり大変でした。

た。八日、敬愛するヨハネ芥川修旨さんが逝去され、一〇日、一日に家族葬が礼拝堂で行われました。九月一九日礼拝後に逝去記念礼拝が行なわれます。

▽平取聖公会

教会報「はこぶね」が再開しました。毎週の奉仕者、聖書箇所等が掲載されます。再び緊急事態宣言が出て幼稚園の運動会は中止となりました。

▽平取町立二風谷アイヌ文化博物館

平取町立二風谷アイヌ文化博物館では、この秋に「英国聖公会宣教師ジョン・パチラーの足あと―伝導活動とアイヌ文化研究―」と題す

します。コスモスが咲き始めました。

▽紋別聖マリヤ教会

いつになく暑い夏、幼稚園についたエアコンで涼しい中行われた礼拝。八月八日、月一回の聖餐式で、礼拝後墓地礼拝も行われました。この地で活躍された先人を偲びつつ、祈りを捧げました。後半

には、幼稚園も子どもたちの楽しそうな笑いにあふれ、賑やかさを取り戻しました。無事に何事もなく過ごせた夏休みでしたが、緊急事態宣言により公共の施設が使えなくなるとも幼稚園の行事も変更を余儀なくされています。教会も幼稚園も、こうすればできる、を糧に前に進んでいきたいと思えます。

▽有珠聖公会

八月二二日、大町司祭の司式・説教により聖餐式。当日は、札幌聖ミカエル教会より出町さんが同行され、礼拝でのサーバーを奉仕くださる。一〇月一日〜十一月二八

日までの期間、平取町立二風谷アイヌ文化博物館で開催予

定の特別展「英国聖公会宣教師ジョン・バチラーの足あと

―伝道活動とアイヌ文化研究―」の展示に向け、バチラー師の宣教についての取材に応じると共に、教会のバチラー夫妻記念室より、バチラー師が伝道に用いた幻灯機等の資料を提供しました。

▽留萌キリスト教会

連日猛暑に襲われた八月、留萌管内の小平町達布では全国一番の暑さを二度も記録しました。

八月八日、主日聖餐式に続いて墓地礼拝を行いました。とても暑い日の墓参は危険があると感じる程でした。

井村俊樹さんが入院手術を受けられました。とても順調に回復して自宅に戻られました。主に感謝。

二九日、道北四教会合同礼拝に、小林栄子さんと木村司祭が出席。最北の教会が礼拝の場を守り続けることに祈りと熱意を注ぎ続けたいです。

▽室蘭聖マタイ教会

三月まで管理牧師の吉野司祭様、聖婚されたとお聞きし、

信徒一同お祝い申し上げ、末長いお幸せをお祈りします。

八日、松井司祭来会。聖餐式時の説教では命のパン(マナ)について話され市販のマナを配って下さる。礼拝後、出エジプト記六章マナの箇所を皆で輪読する。

二二日、大町司祭、奥様と来会。聖餐式後墓地(望洋台)に移動。二月に逝去されたエリサベツ藤井扶美子さんの埋葬式(納骨)を御家族、信徒、白老の小林御夫妻、山岸さんに見守られ執り行う。

小雨の降る中墓地礼拝の祈りが行われました。

▽今金インマヌエル教会

今金町の事業で、歴史的建造物の調査が行われ、何と！今金インマヌエル教会の土台に重大な劣化がある事が発見され、急遽修繕工事が必要となりました。屋根の修理を考

えていましたが、まずは土台が優先事案となりました。今金町の八月前半も雨が少なく、農作物の成長が懸念されましたが、順調に育って収穫時期を迎えようとしています。

道内は三度目の緊急事態宣言が出され、閉塞感が高まる中、収穫物は喜びと神への感謝を思いおこさせてくれます。

▽深川聖三一教会

八月一日、教会委員会、議長代行甲斐司祭。火災保険料を三年単位で契約す。保育園礼拝光の子の時間、四、

一一、一八、二五日、夏休み中の学童さんも参加す。一二日、同所の職員会議、園内研修として、災害安全、不審者対応について、紺野保育士による指導。一三日納内、丸山、

一四日深川、音江、一五日内園で墓地礼拝、世話役に感謝。

二五日、道の緊急事態宣言に伴い教会も礼拝自粛を決定し案内状を発送す。二七日、道北分区教役者会を電子画面で開催。二九日より礼拝自粛す。

▽北見聖ヤコブ教会

やっと涼しくなりましたね。墓地礼拝が八月一日に行われたのですが、この日は異常な暑さで、心配した方が司祭に首に巻くアイスノンを差出してくださいました。感謝。

二五日司祭は一回目のワクチン接種をして来ました。ラボ四階での集団接種(モデルナ)夜の部でしたが順調に流れていたようでした。三一日草刈りをいたしました。普段皆で車を停めている広い空き地は機械で、司祭車の停めている所や玄関前は手でしています。

まもなく葡萄の収穫です。今年はどうかなあ。

▽聖マーガレット教会

八月六日(金)、広島原爆の日。八月九日(月)、長崎原爆の日。両日、原爆投下された時刻に鐘を打って、平和を祈る。近隣の寺院からも、同刻、鐘の音が響く。

一五日(日)、聖霊降臨後第一二主日。植松主教様の巡回日。主教様司式による聖餐式。植松三千代さんも出席してくださり、共に祈りをささげる。

折しも、終戦記念日。「聖公会の戦争責任に関する宣言・一九九六年五月」を出席者に配布。戦争によるすべての犠牲者・殉教者を覚え代祷をささげる。